

ることとした。三鷹市にとっても、自転車交通対策は大変重要な課題だと考える。所見を伺う。

**市長** かえで通り等で自転車道の整備に取り組んできた。交通対策は、警察と連携し、地域の状況に応じて対応しなければならない。

**議員** 市役所前の交差点で朝の通勤・通学の時間帯に自転車通行の実態調査を行い、対策の必要性を強く感じた。自転車交通事故多発地域の要因を分析し、対策を講じれば事故は激減すると考える。所見を伺う。

**市長** 事故が多発する交差点は、道路構造に他との大

きな違いはないが、自転車・自動車ともに交通量が多いことが特徴だ。交通ルールの遵守により事故防止が図られるべきと考える。

### 市民とともに生きる

#### まぢづぐりひろ



にじ色のつばさ

野村 羊子 議員

**議員** 家庭ごみ有料化から2年が経過した。現状の評価とごみ減量施策を問う。

**市長** 減量効果は維持されており、ごみゼロキャンペーン等を継続している。

**議員** ごみ減量の具体的な施策はどれだけあるのか。

**生活環境部長** ボランティアなどの活躍も含め、ごみ処理総合計画2015(改定)の中で検討したい。

**議員** ごみ収集の手数料収入は環境基金に積み立てるとされた。活用内容を伺う。

**市長** 平成22年度の有料化に係る収支額2億2千55万円余はごみ収集業務委託料に充当され、7千万円を環境基金に積み立てた。

**議員** 放射能汚染について①小中学校②保育園の給食食材の産地公表を問う。

**議員** 放射能汚染について①小中学校②保育園の給食食材の産地公表を問う。

### なぜ記者会見配付資料を情報公開できないのか



にじ色のつばさ

半田 伸明 議員

**議員** 市長記者会見で記者に配付した資料を、ホームページで公開できないか。

**企画部長** 記者の方々のプライバシーを優先して考え、ホームページでの公開は行わない。

**議員** 9月議会前の記者会見資料を取り寄せた時、10日以上も経って届いた。仮に議案が即決だったら、記者会見資料が質疑されず埋もれたまま市民に知らされない状況が考えられる。それで本当にいいのだろうか。採決の態度によっては、知らされないままであろう情報があるのは残念だ。記者会見資料と同等の資料が委員会に付託されないこと出てこないのはおかしい。

**第一副市長** いろいろな考え方があろう。委員会との関係があるのか。

**市長** 議会事務局に調査係があるのに、なぜあえて情報公開請求なのか、検討しなければいけないと思う。

### PPS導入、原発教育

#### 脱原発対策を推進せよ



にじ色のつばさ

嶋崎 英治 議員

**議員** 電力自由化後、環境省を初め国の出先機関を含めた省庁等は電力購入を東京電力からPPS(特定規模電気事業者)に切り替え、残りは防衛省、国会議事堂及び議員会館のみとなった。浜岡原子力発電所のある静岡県は、昨年度に中部電力からPPSに切り替えている。また、東京電力の電気料金には太陽光発電促進付加金や損害賠償

費用が含まれ、来年度は負担増が予測される。PPSの導入には、単に電気料金だけでなく、それらの比較等を考慮する必要がある。本市の進捗状況を伺う。

**総務部長** 市内の小中学校において年度内にPPSからの電力受給ができるよう準備を進めている。その入札結果をもとに、効果が見込まれる施設への導入を順次進めていく予定である。

### 不安要素を払拭し市民が安心できるまぢづぐりを



自由民主クラブ

伊東 光則 議員

**議員** 不況対策として市が実施している事業者や勤労者向け融資あっせん制度について現状と課題を聞く。

**市長** 多くの利用があり、一定の成果を挙げている。今後は制度の充実やあり方について検討を行う。

**議員** TPP(環太平洋経済連携協定)の動向等について研究が必要だ。TPPについて見解を伺う。

**市長** 国の対応等をしっかりと見極めていきたい。

**議員** 姉妹町矢吹町への復興支援の実績と今後の支援のあり方について伺う。

**市長** 市職員の派遣などの人的・物的な支援を継続している。今後は必要に応じて対応を検討したい。

### 心も体も健康にする花と緑のまぢづぐりを



自由民主クラブ

土屋 健一 議員

**議員** 市の緑被率が確実に低下している。緑の減少を何とか阻止したい。市民緑化支援事業の成果を伺う。

**市長** 今後の検討課題だ。

**議員** 今後の計画では緑被率の目標値が「現状維持」に設定されているが、積極的な目標を掲げて緑被率の向上に取り組みべきだ。

**市長** 毎年減少する約2haの農地に相当する緑地等を行政が確保することは財政的に困難であり、現状維持はかなり重い課題となる。

**議員** 都市農地保全条例(仮称)の検討状況を伺う。

**市長** モデル地区の設定や都の保全制度の活用ができないか検討を進めている。

**議員** 全国的に「花育」推進の機運が高まっている。三鷹らしい協働による花育推進施策を展開すべきだ。

**市長** 各関係団体等と協力しながら進めていきたい。

**議員** 花育による情操教育について所見を伺う。

**教育長** 大きな効果を期待しており、向上を図りたい。

**議員** 市内の空間放射線量の測定結果は、人体に影響がないとされる数値で安定している。測定結果の公表はいままで続ける予定か。

**市長** 現時点で、年度内は継続したいと考えている。

### 生活保護の適正運用に努め自立支援の推進を



自由民主クラブ

加藤 浩司 議員

**議員** 全国の生活保護受給者数が25万人を超えた。その背景には、稼働年齢層の受給者増がある。本市における受給者増、受給世帯の変化について所見を伺う。

**市長** 不安定な就労環境の中で離職等による収入減など、長期化する経済・雇用環境の悪化に要因がある。

**議員** 自立支援の取り組みにおいて、これまでの検証結果を踏まえた今後の支援策について所見を伺う。

**市長** 専任の就労支援員の配置など総合的な取り組みを進めてきた。今後は更に関係機関と連携を深め、成果を定着させていきたい。

**議員** 生活保護費の不正受給が全国で拡大している。なければならぬ。



コミュニティガーデン